



## 命を救う被害抑える

陥没した道路に落下した車両からロープでつり上げて負傷者を救出する警視庁の隊員(1日午前11時55分) 写真はいずれも昭島市で、川口正峰撮影

### トリアージ素早く・高校生が誘導も

【羽村会場】 富士見公園で、被災者の搬送や治療の優先順位を決める「トリアージ」の訓練を行った。

大量の負傷者が発生したと想定で、DMAT隊員が運ばれてくる患者のトリアージを素早く行い、負傷の程度に応じた処置を行った。

【武蔵野会場】 武蔵野赤十字病院(武蔵野市)の救命救急センター看護師小林いつかさん(27)は「次々と患者が運ばれて

きて余裕がなかった。日ごろの訓練と連携が大切だと感じた」と話していた。

【福生会場】 福生市立福生第七小学校では、都立福生高校の野球部やサッカー部の生徒十数

人が、障害者を誘導したり、救援物資をトラックから運び出したりした。福生市、羽村市、瑞穂町の主婦らの

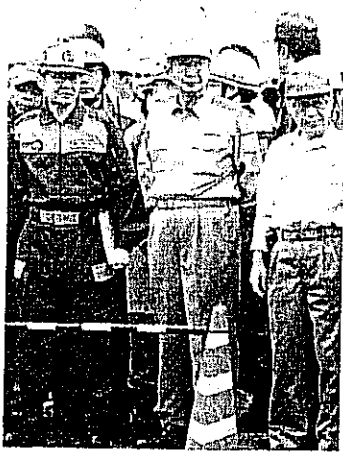
【武蔵村山会場】 土砂災害を想定した訓練が行われ、地元建設業者ら

【瑞穂会場】 町立瑞穂第四小学校などでトリアージ訓練が行われ

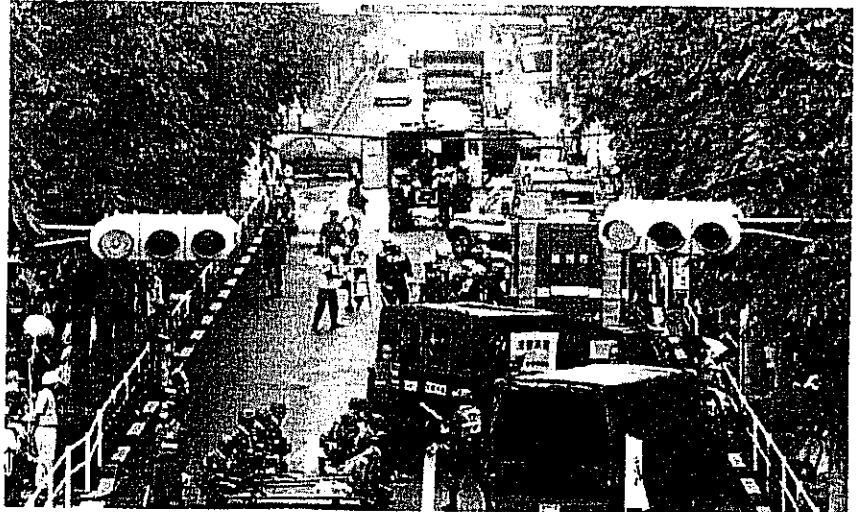
人が、障害者を誘導したり、救援物資をトラックから運び出したりした。福生市、羽村市、瑞穂町の主婦らの

【武蔵村山会場】 土砂災害を想定した訓練が行われ、地元建設業者ら

【瑞穂会場】 町立瑞穂第四小学校などでトリアージ訓練が行われ



訓練を視察する石原知事(中央)=1日午前11時47分



昭島市道16号を使って行われた事故車両からの負傷者救助訓練(1日午前11時16分)

アが指定された介護施設や予防支援事業などで散歩の補助、話し相手などのボランティア活動を評価ポイントに換算する。評価基準は1回100円程度で、最大5000円まで支給されるという。今回のモデル事業には国の補助金60万円を充てる。

市高齢福祉課では50〜100人ほどの登録者を見込んでいる。